

市長杯競技方法のご案内

	1次予選(リーグ戦)	2次予選(トーナメント)	本戦トーナメント
一般男子・単 71名	出場者数：45名 15ブロック (1ブロック3名) ノアド・ハンテージ1セットマッチ	出場者数：30名 ストレートイン：15名 1次予選勝者：15名 1セットマッチ	出場者数：26名 ストレートイン：11名 2次予選勝者：15名 8ゲームプロセット
一般男子・複 37組	出場ペア数：30組 10ブロック (1ブロック3組) ノアド・ハンテージ1セットマッチ		出場ペア数：17組 ストレートイン：7組 予選勝者：10組 8ゲームプロセット
一般女子・単 17名	出場者数：15名 5ブロック (1ブロック3名) ノアド・ハンテージ1セットマッチ		出場者数：7名 ストレートイン：2名 予選勝者：5名 8ゲームプロセット
一般女子・複 28組	出場ペア数：21組 7ブロック (1ブロック3組) ノアド・ハンテージ1セットマッチ		出場ペア数：14組 ストレートイン：7組 予選勝者：7組 8ゲームプロセット
45歳以上男子・単 25名	出場者数：21名 7ブロック (1ブロック3名) ノアド・ハンテージ1セットマッチ		出場者数：11名 ストレートイン：4名 予選勝者：7名 8ゲームプロセット
45歳以上男子・複 11組	出場ペア数：9組 3ブロック (1ブロック3組) ノアド・ハンテージ1セットマッチ		出場ペア数：5組 ストレートイン：2組 予選勝者：3組 8ゲームプロセット
45歳以上女子・複 7組			出場ペア数：7組 8ゲームプロセット
55歳以上男子・複 6組			出場ペア数：6組 8ゲームプロセット

上の表の見方は以下の例を参考にして下さい。

- 例1) 一般男子シングルスでは45名が1次予選リーグ(1ブロック3名)に出場し、リーグを勝ち上がった15名が2次予選のストレートイン15名と共に2次予選に出場する。2次予選トーナメントの勝者15名は11名の本戦ストレートイン選手と共に本戦トーナメントに出場する。
- 例2) 一般女子シングルスでは15名が1次予選リーグ(1ブロック3名)に出場し、リーグを勝ち上がった5名が本戦ストレートインの2名と共に本戦トーナメントに出場する。

試合方法

■1次予選(リーグ戦)

- 1) ノアドバンテージの1セットマッチ(6オールで12ポイントのタイブレーク)で行う。
- 2) 試合順序は、ブロックのNo.1とNo.2が最初に試合をし、その次にその敗者とNo.3が対戦する。
- 3) 1ブロックにつき試合球は4球(2缶)使用。これで全ての試合を行います。
- 4) スコアの記入は当事者ではなく、待機している選手が行う。試合がなくてもそのブロックの選手は原則としてコート近くに待機していなければならない。
- 5) リーグアップした選手(勝者)が全スコアの記録を試合球とともに競技本部まで届け出る。

6) 順位決定方法

勝ち上がりの優先順位は

1. 勝率(例:2勝0敗)の高い選手を勝ちとする。
 2. 同率勝者が2名の場合は、(例:2名ともが1勝1敗)、お互いの対戦結果の勝者を勝ちとする。
 3. 同率勝者が3名の場合は、取得ゲーム率(自分が取得したゲーム数÷自分がプレーした全ゲーム数)の高い選手を勝ちとする。
 4. 3の結果、2名が同率であれば2の方法で決める。
 5. 3の結果、さらに3名が同率であれば12ポイントタイブレークを行い、勝率(例:2勝0敗)の高い選手を勝ちとする。
 6. 5の結果、同率勝者が3名の場合は、取得ポイント率(自分が取得したポイント÷自分がプレーした全ポイント数)の高い方法を勝ちとする。
 7. 6の結果、2名が同率であれば、2の方法で決める。
 8. 6の結果、さらに3名が同率である場合は5~7を繰り返す。
- 7) ノーショウ(試合放棄=会場に来ていない)、失格の場合、その選手の取得ゲーム数はすべてゼロ(0)として記録される。
 - 8) けが、等による途中棄権(リタイア)の場合、棄権するまでにプレーして取得したゲーム数は記録される。
(例:A選手とB選手の試合で、A選手が5-2でリードしていたにもかかわらずけがのために棄権した場合、勝者はB選手でスコアは7-5と記録する)ただし、途中棄権した選手はリーグアップの権利を失う。
 - 9) ひとつの試合が終わり次第、次の試合を開始する。原則的に休憩は認めない。ただし、トイレ休憩、着替えのためにコートを離れることは認める。
 - 10) 本選トーナメント及び2次予選トーナメントのドローはストレートイン選手以外はオープンドローといたします。

■2次予選(トーナメント)

1セットマッチ(6オールで12ポイントのタイブレーク)で行う。

(注) 予選ドローについては別紙参照。

■本戦トーナメント

8ゲームプロセット(8オールで12ポイントのタイブレーク)で行う。

■本戦リーグ戦(本年度は該当なし)

ワンセットマッチ セミアドバンテージで行う。